

【新刊一覧】

2023年12月～2024年4月に出版された生物関連の書籍をご紹介します。詳細は各出版社、または書店にお問い合わせください。

書籍名	著者、訳者	出版社	発売日
古生物学者と40億年	泉賢太郎／著	筑摩書房	2024年4月
研究者が本当に伝えたかったサカナと水辺と森と希望	浦社一郎／著	つり人社	2024年4月
生物と性 神秘の最適化戦略	エマニュエル・ブイドバ／著 ジュリー・テラゾーニ／イラストレーション 西岡恒男／訳	求龍堂	2024年4月
新たな種はどのようにできるのか？ 生物多様性の起源をもとめて	山口諒／著	共立出版	2024年3月
昆虫の休眠	デビッド・L.デンリンガー／著 沼田英治、後藤慎介／訳	京都大学学術出版会	2024年3月
奄美の森・生き物図鑑 世界自然遺産	山口喜盛ほか／著	南方新社	2024年3月
温暖化に負けない生き物たち 気候変動を生き抜いたたかな戦略	ソーア・ハンソン／著 黒沢令子／訳	白揚社	2024年3月
成分の違いがわかる香りの植物100 草花から花木まで香気成分と栽培方法を解説	西尾剛／著	誠文堂新光社	2024年3月
都市に侵入する獣たち クマ、シカ、コウモリとつくる都市生態系	ピーター・アラゴナ／著 川道美枝子ほか／訳	築地書館	2024年3月
生物、化学、物理、地学まるごと理科 身のまわりの現象がわかる！手軽に学びなおしできる！	縣彦彦／監修	ニュートンプレス	2024年3月
植物たちの護身術 被食防御の生態学	種生物学会／編	文一総合出版	2024年3月
めざせ！国内外来生物マスター2	五箇公一／監修	フレーベル館	2024年3月
基礎分子生物学 第5版	田村隆明、村松正實／著	東京化学同人	2024年3月
ミクロワールド微生物大図鑑 電子顕微鏡でさぐる単細胞生物の不思議な世界	宮澤七郎、洲崎敏伸／監修 医学微生物学電子顕微鏡技術学会／編	小峰書店	2024年3月
生物発光が人類の未来を変える	近江谷克裕、西原諒／著	シーアンドアール研究所	2024年3月
恐竜と古生物306種大図鑑 プレミアム・特別版	カール・メリング／編 林昭次／監訳 倉橋俊介／訳	ニュートンプレス	2024年3月
北海道絶滅動物館	「北海道絶滅動物館」 浩而魅諭	北海道新聞社	2024年3月
自然史標本が未来を拓く 国立自然史博物館を沖繩に！	馬渡駿介／著	東京大学出版会	2024年3月
初歩からの生物学	二河成男、加藤和弘／著	放送大学教育振興会	2024年3月
犬と会話する方法 動物行動学が教える人と犬の幸せ	バトリシア・B.マコーネル／著 村井理子／訳	慶應義塾大学出版会	2024年3月
長良川学習	小椋郁夫、井上好章、古田靖志／著	岐阜新聞社	2024年3月
量子生命科学ハンドブック	瀬藤光利、荒牧修平／監修	エヌ・ティー・エス	2024年3月
物理・化学・数理から理解する生命科学	東京大学生命科学教科書編集委員会／編	羊土社	2024年3月
生命はゲルでできている	長田義仁／著	岩波書店	2024年3月
70歳までに脳とからだを健康にする科学	石浦章一／著	筑摩書房	2024年2月
サハリン島の植物	高橋英樹／著	北海道大学出版会	2024年2月
南方熊樺の生物曼荼羅 生きとし生けるものへの視線	志村真幸／編著	三弥井書店	2024年2月
森の来歴 二次林と原生林が織りなす激動の物語	小見山章、加藤正吾／著	京都大学学術出版会	2024年2月
情報を生み出す触覚の知性 情報社会をいきるための感覚のリテラシー	渡邊淳司／著	化学同人	2024年2月
ビジュアルクジラ&イルカ大図鑑	エリック・ホイット／著 田島木綿子／日本語版監修 片神貴子／訳	日経ナショナル ジオグラフィック	2024年2月
生態遺伝学入門	北野潤／著	丸善出版	2024年1月
きっかけはコイの歯から 魚と米と人のかかわり	中島経夫／著	サンライズ出版	2024年1月
「生命の40億年」に何が起きたのか 生物・ゲノム・ヒトの謎を解く旅	林純一／著	光文社	2024年1月
生命の賛歌 絶滅から動物を守る撮影プロジェクト	ジョエル・サートレイ／写真・著 藤井留美／訳	日経ナショナル ジオグラフィック	2024年1月
なぜベニスはそんな形なのか ヒトについての不謹慎で真面目な科学	ジェシー・ベリング／著 鈴木光太郎／訳	化学同人	2023年12月